

平成 28 年 1 月 18 日

美濃市地域公共交通会議 委員 様

美濃市地域公共交通会議
会長 武 藤 鉄 弘
(公 印 省 略)

平成 27 年度第 2 回美濃市地域公共交通会議（書面表決）の
結果について（報告）

時下、貴職におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

先般行いました、書面表決による平成 27 年度第 2 回美濃市地域公共交通会議の結果につきまして、下記のとおりご報告いたします。

なお、委員の皆様には、大変お忙しい中ご協力をいただきましてまことにありがとうございますございました。今後とも、当会議の運営につきまして、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

記

協議事項

(1) 生活交通ネットワーク計画の事業評価について **承認する**

内訳：承認する（21名）、承認しない（0名）、欠席（0名）

(2) 自主運行バス「牧谷線」の関市洞戸地区内における停留所の新設及び路線の延長について **承認する**

内訳：承認する（21名）、承認しない（0名）、欠席（0名）

※**別紙**に各協議事項についてのご意見と回答を掲載しております。

美濃市地域公共交通会議事務局
美濃市役所 総務部 総合政策課
企画政策係 辻・梅村
〒501-3792 岐阜県美濃市 1350 番地
tel:0575-33-1122(342) fax:0575-35-2059
e-mail : sougouseisaku_220@city.mino.lg.jp

協議事項についてのご意見

(1) 生活交通ネットワーク計画の事業評価について

ご意見	不満足度割合の目標値を超えた「電話のつながりやすさ」に対する改善策として、「可能な限り午後に予約を入れる呼びかけ」が記載されているが、午前中の集中緩和に対して、前日の午後に予約を依頼するものか。利用者が利用したい時に予約を入れるのに、利用者離れに繋がる対策ではないか。
回答	乗り合わせタクシーは、乗車日の1週間前から予約が可能です。乗車日時が予め決まっている方については、乗車日の前日以前の比較的電話の繋がりがやすい午後の時間帯に予約することを勧めるものです。当日まで利用が決まっていな方は、今まで通りの利用をしていただけますので、利用者離れには繋がらないと考えます。

ご意見	循環線の取り入れに関して、予約に対する車両運用に問題が発生している。運行コストに問題があつての代替案なのかお聞きしたい。
回答	運行コストに問題があつての代替案ではありません。循環線については、予約の必要ない定期運行で、駅、病院、スーパー等の利用者の多い地点を回る路線を想定しています。乗り合わせタクシーと平行して運用し、乗り合わせタクシーの利用客を分散させることで予約電話の繋がりにくさを軽減させることが目的で、可能性の一つとして記入しています。

ご意見	運転手の接客対応について、再教育等した方がよいと思う。
回答	委託先の美濃タクシーには随時話をし、運転手への教育・指導を依頼しています。

(2) 自主運行バス「牧谷線」の関市洞戸地区内における停留所の新設及び路線の延長について

ご意見	関市の公共交通会議でも議題にあがっているか。
回答	平成28年1月21日に行う予定の関市公共交通活性化協議会にて議題にあがります。

ご意見	平成28年10月1日に予定している洞戸地区の路線の短縮については、別途協議をするか。
回答	平成28年度の公共交通会議にて協議を行う予定です。

ご意見	今後も地域のニーズを踏まえた最適な交通手段の確保を維持して貢献できるとよい。
回答	今後も、公共交通会議やアンケート、ヒアリング等により市民の声を交通施策に反映していきます。